



光寿

10月号
2013
(第91号)

般若地区敬老会

昭和十四年生れ二十九人が新加入

公民館などが主催する平成二十五年般若地区敬老会が、十六日の午前十時半から、庄東小学校の体育館で開催されました。当日は台風十八号の影響であいにくの天候でしたが、地区あげての温かいもてなしで参加された八十人余りの会員



朱壽

は、和やかな笑いのうちに楽しい一時を過ごされました。
昭和十四年生
まれの八田正美
さん(正寛)、高島
夏子さん(川原、



新入会のみなさん

季節のうた
秋服の何色着ても娘は若き
林香月子



松曾義仲おどり

れました。

また、齊藤外美子さん(坂東)、八田秀次さん(北明)、林弘子さん(公文名)、林しげ子さん(公文名)、林すみ子さん(北明)、林義政さん(北明)ら六人の方々に米寿の祝い贈られました。例年通り幼稚園、小学校、中学校の演技・演奏などのほかNHK大河ドラマ実現を目指す小矢部の木曾義仲研究会の演劇、バルンアートなど多彩な催し物が用意されていました。公民館、福祉協議会、婦人会等の役員の方々はじめ、お世話くださった皆さん、たいへんご苦労様でした。

林綾乃さん(川原)、齊藤昇宗さん(公文名)、林はるみさん(公文名)、林和子さん(公文名)、林文子さん(善導)、林祥子さん(公文名)の八人(般若全体で二十九人)の方々が新入会員として招待さ



結中の吹奏楽演奏

北日本新聞追憶欄に

当会 元会員 故八田隆昌さん

サッカーに情熱を注いだ中学校校長 八田隆昌さん (後浪山製成)



昨年二月死去された八田隆昌さん(北明を偲ぶ追想記事が九月二十三日の北日本新聞朝刊に掲載されました。昭和四十年代のはじめ辻徹さん(安川)が指導する中田中学と八田さんが指導する戸出中学が富山県中学サッカーの頂点を競いあった時代がありました。



第10回光寿会親睦ペタンク大会

川原于一ム(林章造・高島夏子・林邦子)が優勝

第十回光寿会親睦ペタンク大会が、残暑の厳しい九月十四日、い



優勝の川原于一ム

たる。しれま催さで開ぎ館かるタंक大会が、残暑の厳しい九月十四日、い
た。しれま催さで開ぎ館かる
選り予
ীগを勝ち抜いた三チ
ームの間で決勝リーグ
戦が行われ、川原チ
ム(林章造・林邦子・高島
夏子)が優勝、北明、ベ
テランチーム(林孝雄・
林孝行・八田茂興)が第
二位となりました。西
川原チーム(開田道雄・
林利和・開田道子)が第
三位
り、
この
三チ



かんぱーい

ームと四位入賞の善友チーム
(林喜興志・八田政夫・林文子)が、
二十二日に開催される般若連大
会に頼成代
表として出
場すること
になりました。終了後館内
で表彰式を行ったあと懇親会
を開き、試合の様様を振り返
りながら一時を過ごし五時半
ごろ散会しました。

らんじょ 浮世亭 だより

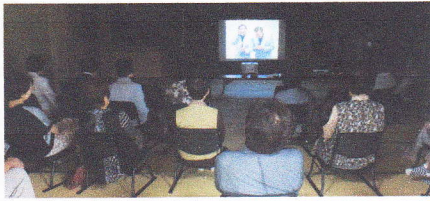
今回は大画面ビデオシ
アタアでNHKの懐
かしのお笑いバラエテ
ィー番組「てんぷく笑

劇場」と「振り込み詐欺に気をつけよう」を観ました。今は
亡きトニー谷や三波伸介などを懐かしく思い出しながら笑い
ました。午後は席亭の事情やら老人会の他の行事と重なった
りとの関係で、書写・朗誦の集いは中止となり
ました。せっかくご参加いただいた方々にはまことに申し訳ない
ことでした。

**次回は10月16
日(第3水曜日)**

フライング・テスクやタオルを使って、楽しみながら心身のリフレッシュ
をします。タオルを一本忘れずに持参してください。

ふれあいサロンらんじょ浮世亭は、毎月第3水曜日9時半開亭。10時ころより
活動開始。出前の昼食(実費)もとれます。午後は1時半から、阿弥陀経の読
誦と仏説観無量寿経の写経をしています。途中からの参加も歓迎します。写経
用の筆ペン持参してください。1時間余りで終わります。午後は光寿会のベタ
ク練習も行われていますので、そちらへもぜひ足を運んでください。



子供達と縄ないで交流

般老連・高齢者
学級が共催で

般老連(八田嵩会長)と
高齢者学級(辻陸夫学級
長)が共催で行って
いる恒例の「縄ない
交流会」九月十八日
庄東小学校のピロテ
ィーで行われました
た。三年生の子供達
とおじいちゃん、お
ばあちゃんが一緒に
なって、あれやこれ

開催期間
2013年10月05日~
2013年10月20日
場所
となみ夢の平スキー場
■ 入園無料



19日(土) 青空コンサ
ート。般若中学校吹奏楽部
が出演します。

々がたいへんご苦
勞されているよう
です。なお、五十
周年記念式は十二
月七日(予定)の忘年
会とあわせて開催
される予定です。



50周年記念誌表紙(案)

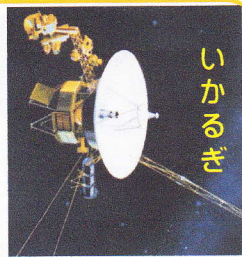


昭和三十八年に創立さ
れた頼成光寿会が、今年
五十周年を迎えるのを機
に刊行が予定されている
記念誌の編集作業が、編
集委員の方々の手で着々
と進められています。
過去の記録や市老連、
般老連の年誌、先輩会員
からの聞き取りや写真の
収集などのほか、刊行費
用の調達などで委員の方

光寿会五十周年記念誌編集作業進む

やと話し合いながら和氣藹々と作業をしている
様子はとてもほほえましいものでした。
当会からは林孝行会長はじめ林要矩さん、三
門明武志さん、坂東勲さん、林武雄さんらが参
加、子供達に手を添えて優しく熱心に教えてお
られました。

踏の世界へ入ったことが分かったそうだ。百九十億km彼
方と言ってもピンと来ないが、一時間に地球を一回り半
もする速さで飛行しているボイジャーが、三十六年間に
休みなく飛び続け、太陽系の惑星である火星、木星、土
星、天王星、海王星、冥王星などの間を通り抜けて、つ
いにその外の未知の世界へ旅立ったという。何とも壮大
な話ではないか。ボイジャーは電池の切れる二千二十五
年まで地球に信号を送り続けるそうだが、その後もさら
に旅を続け、やがてはるか宇宙の彼方に消えていく。
壮大な宇宙を旅するボイジャーに比べると、小さな惑
星の一つに過ぎない地球上で、毒ガスを使った自国民を
虐殺したり、他国民を拉致したりするどこの國の大統
領や将軍様は実に目障りなチリのように思える。こんな
チリは一刻も早く消えて無くなって欲しいものだ。



いかるぎ

三十六年も前に地球を飛び出し
た人工衛星ボイジャー一号が、地
球から百九十億kmという想像もつ
かない遙か彼方を飛行しながら今
も信号を送り続けてきている。そ
の解析からボイジャーが昨年八月
二十五日、ついに太陽系を抜け出
して、「星間空間」と呼ばれる未

慶事
砺波市
社会福祉協議会
会長表彰
林 博
(公文名)

10月 行事予定	
1日	光寿会役員会
3・4日	市老連大会 会員作品展
16日	浮世亭
17・18日	常称寺報恩講
23・24日	西慶寺報恩講

秋の一泊旅行
について ご案内
山代温泉 宝生亭へ
見学先の予定 (森光子記念館や
松井秀喜記念館など)
期日 11月13日~14日
会費 男子 14,000
女子 13,000
多数のご参加お待ちしております